

### ■中国：広州炭素取引市場の累積取引量が1億tを突破

広東省で炭素取引市場を試験運用中の広州炭素排出取引所は、2019年3月22日時点で累計取引量が1億tを突破したと発表した。現在、中国内には合計8カ所（天津、上海、北京、湖北、重慶、福建など）の炭素排出取引所があり、それぞれ試験運用を実施している。8カ所の累計取引量は合計約2億9,300万tで、その約50%を広東省にある2カ所の取引所（広州取引所と深圳取引所）が占めている。